[Hmcomm] Human Machine COMMunication

産総研発ベンチャーTODAY Hmcomm株式会社 代表取締役CEO 三本幸司

企業理念

音から価値を見出し社会を変革し社会に貢献する

ミッション

音声認識を民主化し、キーボードレスの新しい社会を自ら創造します

代表取締役CEO 三本 幸司



2007年6月25日 富士ソフト株式会社 取締役就任(システム事業本部(部下3,000名規模)) 2012年5月25日 一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会(JSSEC) 理事就任

2012年6月30日 退任(46歳)/独立

2012年7月01日 MCPCモバイルコンピューティング推進コンソーシアム 顧問就任

2012年7月24日 H&Mコミュニケーション株式会社 設立(現Hmcomm株式会社)

2014年8月15日 国立研究開発法人産業技術研究所 技術移転ベンチャー称号授与

Hmcomm株式会社

• 住所:所在地

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル 2階

熊本AIラボ 〒860-0844 熊本県熊本市中央区水道町7-16 富士水道町ビル2階

・設立:2012年7月24日代表者:代表取締役社長 三本 幸司

・取引銀行:三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、横浜銀行、新生銀行

・従業員数:40名 (2018年9月1日現在)

沿革

2012年07月24日 H&Mコミュニケーション株式会社 設立

2014年06月30日 Hmcomm株式会社に社名変更

2014年08月15日 国立研究開発法人産業技術総合研究所 ベンチャー企業認定

産総研/産総研発ベンチャーについて

国立研究開発法人産業技術総合研究所は、我が国最大級の公的研究機関として産業技術分野におけるさまざまな研究開発を総合的に行う経済産業省所管の研究組織であり、各研究拠点で約2000名の先端研究者がイノベーションを巡る環境の変化や それらを踏まえて策定された国家戦略等に基づき、先進的な研究開発を行っています。

産総研には、第四期中長期目標期間(平成27~31年度)における第一のミッションとして、産業技術政策の中核的実施機関として革新的な技術シーズを事業化に繋ぐ「橋渡し」の役割を果たすことが求められています。技術シーズの事業化の方法は、(1)既存企業への知的財産等のライセンシングによる技術移転(2)技術移転ベンチャー等の創業による事業化、の2つに大別され、平成26年8月15日に弊社は「産総研発技術移転ベンチャ」として認定を受け、5年間でエグジットするプログラムで活動しております。







2014年8月産総研ベンチャー称号 付与



VContact

-コンタクトセンター向けソリューション-

- ・音声認識でリアルタイムにテキスト化
- ・通話中キーワード検出によりFAQ表示
- ・通話終了後、応対内<mark>窓を</mark>自じの

VCRM

-CRM向けソリューション-

・スマホで業務日報作成、報告書作成、 作業報告書等作成ソリューシ



VRobot

-組み込み式音声認識ソリューション-

・IoT機器やロボットなどの機器への音声 ・ド入力に特化した高精度音声認識



VBone

- ・骨伝導イヤーマイクを使用し、工事境
- 場工場、倉庫等の騒音の中での冷失三は上が、干渉テキスト化サービス
- ・作業チェックリスト、自動作業報告書 作成等



- ・テレビ字幕



VMeeting

-会議向けソリューション-

- 感情認知リアに音声収集、会 議議事録作成ソリューション

VContact コールセンター向けソリューション

- ・音声認識でリアルタイムにテキスト化
- ・通話中キーワード検出によりFAQ表示
- ・通話終了後、応対内容を自動的に要約

VCRM

CRM向けソリューション-

で業務日報作成、報告書作成、 告書等作成ソリューション



VRobot

-組み込み式音声認識ソリューション-

・IoT機器やロボットなどの機器への音声 コマンド入力に特化した高精度音声認識 エンジン

場工場、倉庫等の騒音の中での音声認識 ・作業チェックリスト、自動作業報告書 作成等

動テキスト化サービス

・テレビ字幕

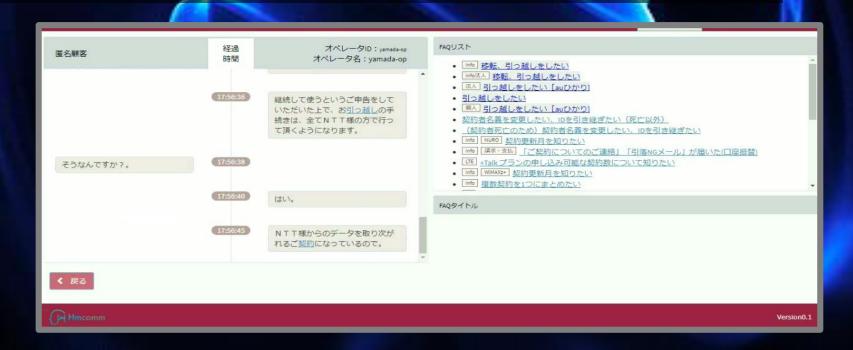
VMeeting

-会議向けソリューション-

議議事録作成ソリューション

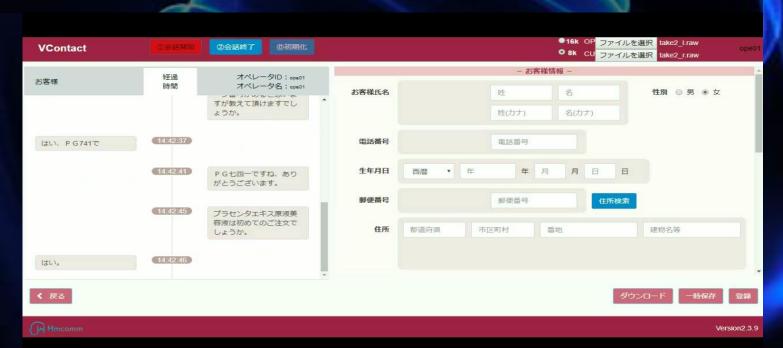
Case: Vcontact 標準バージョン

「コールセンター向け Vcontact 1.0」 オペレータとお客様の会話を効率化



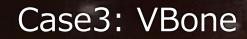
Case: Vcontact 新バージョン

「コールセンター向け Vcontact 2.0」 オペレータとお客様の会話から直接帳票へ









「高ノイズ現場」で雑音除去



我々の組み立てラインをお見せすることで、弊社の 全体の事業内容をご理解いただければと思います。 弊社の工場は、この分野の中では、最大規模で、近代的であり、日本で唯一自転車を製造しております。 工場内では、特に製品 千二百三十四Xの生産ラインを見学していただきたいと思っております。 一般には見学を受け入れていませんので、ラッキーですよ。

ご質問などがございましたら、ご自由にどうぞ。

注意事項ですが、入る前に、この帽子を被ってください。

それから、このつなぎと オーバーシューズも お願いします。

また安全のため、この手袋をはめてください。

工場内に カメラを持ち込むことは許されておりません。

工場の中での写真撮影はできません。

さて、皆さん準備はよろしいでしょうか

<u>(今後の技術的アプローチ)</u>

多様話者・多言語に対応可能な "End-to-End音声認識AI"



